

# 新型コロナウイルス (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局  
HIVに感染している方

## 最近の更新:

11/9/20: 精神衛生に関するリソースが追加され、在庫に持っておく薬の適切な量が更新されました。遠隔医療に関する議論を明確にする事項が提供されました。ADAP医薬品のアクセスプログラムに関する情報が更新されました。

ロサンゼルス郡公衆衛生局（公衆衛生局）は、新型コロナウイルスによって引き起こされる病気のロサンゼルス郡における拡散を遅らせるため皆様のご協力をお願いしています。公衆衛生局は、COVID-19に関する一般的な情報と、HIV感染者がCOVID-19感染の拡大を防ぐために取るべき具体的な対策を提供しています。

3月20日、保健社会福祉省（DHHS）は、「COVID-19とHIV感染者に関する暫定ガイダンス」を発行しました。以下にHIV保有者およびその医療従事者向けの情報および考慮すべき事項を取り上げました：

- 現在分かっている情報では、HIV感染者のCOVID-19と非感染者のそれとの間に違いはありません。効果的な抗レトロウイルス療法（ART）のある前は、進行したHIV感染（例、CD4細胞数 $<200 / \text{mm}^3$ ）は他の呼吸器感染症の合併症への危険因子でした。これがCOVID-19にも当てはまるかどうかはまだ不明です。
- その他の併存症（心血管疾患や肺疾患など）を患っている高齢者や一部のHIV感染者は、COVID-19感染により深刻な病状を引き起こすリスクが高まります。慢性喫煙者もまた、より深刻な病気のリスクにさらされています。
- したがって、私たちがCOVID-19についてより多くの知識を得るまでは、すべてのHIV感染者、特に進行型HIVや十分にコントロールができていないHIV感染者は、COVID-19から自分の身を守るための措置を講じることが重要です。
- HIV感染者がARTやその他の必要な医薬品の適切な供給にアクセスできるように、あらゆる努力を払ってください。少なくとも30日間の補給量、理想的には90日間の補給量を保つことが必要です。
- 少なくとも30日間、理想的には90日間の抗レトロウイルス薬（ARV）やその他の医薬品が手元にあるようにします。
- インフルエンザと肺炎球菌の予防接種は最新のものを接種するようにします。
- 可能であれば、医薬品の通信販売に変更します。
- 定期的または緊急ではない診療およびアドヒアランスカウンセリングには電話またはバーチャルでの診療（遠隔医療など）が、対面式の診療の代替策となります。HIV感染者とその医療従事者は対面受信と遠隔受信のリスクについて相談し合い、各ケースごとにこの決断をガイドする手助けをしましょう。

[保健社会福祉省ガイダンス](#)を参照してください。これは包括的なガイダンスで、妊娠中の女性、子供、または発熱または呼吸器症状があり、ケアを必要とするHIV感染者向けの情報が含まれています。

公衆衛生局は、COVID-19による深刻な疾病のリスクが高い方々に、病気になるリスクを減らすために以下の行動を取ることを推奨しています。

- 病気の人との濃厚接触を避ける。

# 新型コロナウイルス (COVID-19)

## ロサンゼルス郡公衆衛生局 HIVに感染している方

- 日々の予防措置を講じる：
  - 混雑する場所を避け、周囲の人から距離を取る。
  - 家族以外の人とのやり取りは短時間にする。
  - 口づけしたり、食器類やおもちゃ、スポーツ用具を共有したりするなどの濃厚接触を避ける。
  - 自宅以外や家族以外の人といるときは必ず、布製のフェイスマスクを着用する。
  - クルーズ旅行や不要不急の飛行機での旅行を避ける。
  - 定期処方される薬を継続して服用する。
  - 定期的に石鹸と水で20秒以上手を洗う。特に食事前、鼻をかんだり咳やくしゃみをした後、トイレを使用した後に実践する。
  - 石鹸と水が使用できない場合は、アルコール濃度60%以上の手指消毒液を使用する。
  - 洗っていない手で目や鼻、口を触らないようにする。
  - 頻りに人が触れる物の表面を触らないようにする、または通常の家用品用洗剤を使って定期的に清掃・消毒する。
- **現在、ロサンゼルス郡でCOVID-19の集団感染が発生しているため、ウイルスに晒されるリスクを減らすために、できるだけ自宅待機することをお勧めします。**外出中や職場にいるときは、社会的距離措置を実践してください。（家族以外の人との距離が近くなる場合、他者から6フィート離れ、布製のフェイスマスクを着用する）。
- ビデオチャット、オンライン、または電話を介して、遠隔でソーシャルネットワークを維持できます。これは、社会的につながりを保ち、精神的な健康を維持するために役立ちます。病気で自宅隔離をしている場合は、援助を求めてください。
- 長期間自宅待機しなければならない場合に備えて、必要な医薬品の追加の入手について、かかりつけの医師と相談してください。
- 現在まで一部の種類の抗HIV薬はCOVID-19の可能な治療法として評価されていますが、これらはまだその効果を証明されていません。COVID-19に対するこれらの薬の効果について明らかになるまで、HIV患者はCOVID-19を予防または治療するために、抗HIV薬を切り替えるべきではありません。

ライアン・ホワイトまたはエイズ薬物援助プログラム (ADAP) を通じて支援を受けているHIV患者の方へ治療薬を確実に入手できるように、カリフォルニア公衆衛生局は2020年8月4日より以下を実施しています。

- ADAPは医薬品アクセスプログラムを延長・拡大したため、顧客は2021年9月まで各90日間ごとの医薬品へアクセスを継続して受けることが出来ます。
- ADAPに登録している顧客は、継続して登録担当者と電話で登録することができます。
- 次の実行日程（再登録、または再証明）まで顧客の資格が延長されました。

同様に、ライアン・ホワイトのサービスを受けているロサンゼルス郡のすべての住民について、サービスの利用資格は2021年2月29日まで延長されました。

# 新型コロナウイルス (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局  
HIVに感染している方

## 情報源：

アメリカ合衆国保健社会福祉省「COVID-19とHIV感染者に関する暫定ガイダンス」

<https://clinicalinfo.hiv.gov/en/guidelines/covid-19-and-persons-hiv-interim-guidance/interim-guidance-covid-19-and-persons-hiv>

ロサンゼルス郡公衆衛生局：正確な情報と資料については、公衆衛生局ウェブサイトでご確認ください  
(特定の場所に関するガイダンス文書(学校、診療所、会場など)とよくある質問

<http://ph.lacounty.gov/media/Coronavirus/#protection>

アメリカ疾病予防管理センター「COVID-19：HIV感染者が知っておくべきこと」

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/specific-groups/hiv.html>

カリフォルニア州公衆衛生局AIDSオフィス「COVID-19アップデート：通信販売または配達サービスを提供するADAPネットワーク薬局」 [https://cdph.magellanrx.com/external/commercial/cdph/doc/en-us/CDPH\\_emergencyalert\\_20200316\\_coronavirus.pdf](https://cdph.magellanrx.com/external/commercial/cdph/doc/en-us/CDPH_emergencyalert_20200316_coronavirus.pdf)

カリフォルニア州公衆衛生局AIDSオフィス「州外および国外からの依頼を対象としたエイズ薬物援助プログラム (ADAP) による薬物の通信販売ポリシーの永続的な更新」

[https://www.cdph.ca.gov/Programs/CID/DOA/Pages/OA\\_ADAP\\_Management\\_Memo\\_2020\\_13\\_Permanent\\_Update\\_to\\_ADAPs\\_Medication\\_Mail\\_Order\\_Policy\\_for\\_Out\\_of\\_State\\_or\\_Country\\_Requests.aspx](https://www.cdph.ca.gov/Programs/CID/DOA/Pages/OA_ADAP_Management_Memo_2020_13_Permanent_Update_to_ADAPs_Medication_Mail_Order_Policy_for_Out_of_State_or_Country_Requests.aspx)

## 精神衛生：

ロサンゼルス郡精神衛生局 (LACDMH) のCOVID-19ウェブページと211LAのウェブページ

([211la.org/resources/subcategory/mental-health](http://211la.org/resources/subcategory/mental-health)) は精神衛生とウェルネスのニーズと懸念に対処する地域のリソースを提供しています。また、ガイダンスとリソースはCDCのウェブページ、ストレスへの対処にも掲載されています。

あなたの精神衛生について誰かと話したい場合は、医師に相談するか、ロサンゼルス郡精神衛生局アクセスセンター年中無休ヘルプラインに1-800-854-7771までご連絡ください。